

<学校だより>



き も はりしょう いい気持ち[播小]

播磨町立播磨小学校

令和4年11月25日(金)

NO.30

校長 水野 洋子

としょかん
～ようこそ! おうち図書館へ～
かてい ほん よ
家庭でいっしょに本を読もう!

10月 ～その2～

【2年生】

【本の題名】きんたろうようちえん

【読書の方法】⑥家族と公共図書館で本を借りて読む

【本人の感想】いろいろなどうぶつがいて、おもしろかった。きんたろうようちえんの先生がどうぶつで、おどろいた。(Oさん)

【フリー】久しぶりに図書館へ行きました。「何にする?」「ぼくは、へんしんトンネルがすきなんやけど、あるかなあ…」と会話しながら本探し。お目当ての本が見つからなくてすねてたけど、私の好きな「やぎ たみこさん」の本を選びました。初めは、乗り気じゃなかったけど、読み進めると「おもしろい!コレにする!」と。😊読み聞かせてあげるのも、すごく久しぶりでした。とても良い機会で、良い時間になりました!!(母)

【本の題名】せかいでいちばんほしい物 【読書の方法】②本人から家族へ読み聞かせ

【本人の感想】さいしょは、サンタさんがぜんぶくばっていると思ったけど、ひみつの場所に親をあつめて、プレゼントをあずけていてそれを子どもにくばるところがすごかったです。(Fさん)

【フリー】妹に読んで聞かせてくれました。ていねいに読んでくれました。(母)



【本の題名】^{ようせい}妖精とまなぶ、^{やさい}野菜のちしきずかん

【読書の方法】⑥家族と公共図書で本を借りて読む、④家族へ紹介する

【本人の感想】やさいて、こんなひみつがあったんだなとしりました。(Mさん)

【フリー】10月の土曜日(私の休みの日)に図書館へ何度か行き、いつも7冊借りてちゃんと読んでいます。私自身も、子どもと一緒に子どもが読む本を見て、「おもしろいなあ～」とか「いい話!」と感動しています。本を読むことは、大人にとっても大切なことなので、行ける日は行きたいと思っています。(母)

【3年生】

【題名】だいすき ギゅっぎゅっ 【方法】⑤おすすめの本を家族で紹介し合う

【本人の感想】さいごのページに「だいすき ギゅっぎゅっ」とでていて、わたしも、やってみたいです。(Kさん)

【フリー】小さい頃、毎日のように読み聞かせていた本です。ここ何年も読むことはなかったのですが、久々に出すと「これ知ってる!!」とのことでした。何時に何をする、そして、そのたびハグをするといった内容で、よく読みながらハグをしていたなあと、なつかしい気持ちになりました。最近、マンガ本をよく読むようになりましたが、もう一度、絵本の良さを思い出してほしいです。(母)

【題名】ちっちゃんおさかなちゃん 【方法】②本人から家族へ読み聞かせ

【本人の感想】妹に読み聞かせをしてあげました。妹は、うれしそうに聞いてくれました。うれしかったです。(Kさん)



【題名】まほうのおまめ だいずのたび 【方法】⑤おすすめの本を家族で紹介し合う

【本人の感想】一行にかぎった文字数なので、声に出しても読みやすかったです。教科用図書に出てくるりょうりや、食品も多くのもっていて、まとめに書いている通り、大豆はいろいろな食品へと予想以上にのっているから、はじめて知った時くらい、あらためておどろきました。(Oさん)

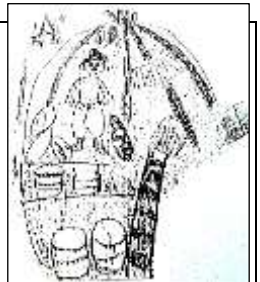
【フリー】今、国語で習っている大豆のお話でしたね。ひとつのお豆から、こんなにたくさんの料理や調味料に変化するなんて、まるで、まほうの食材ですね。しかもえいよう満点。ふだん食べているこんだてにも、大豆が使われているかどうか考えてみるのもおもしろいね。(母)

【4年生】

【題名】ものがたりの家 ―吉田誠司 美術設定集―

【方法】③家で好きな本を読む

【本人の感想】いろんな家が、外観や設計図のような絵の内観が、書かれている本です。私は、森の中などの家が好きなので、自分が住んでいる様子を考えながら読みました。(Nさん)



【題名】しゅくだい さかあがり 【方法】①家族から本人へ、②本人から家族へ、

③家で好きな本、④家族へ紹介、⑥家族と公共図書館で借りる

【本人の感想】[家族へ読む時]さいしょは、きんちょうして、とてもかんだりしてたけどだんだんなれてきて、自分の気持ちを伝えれて、うれしかったです。きんちょうして、笑ってしまいました。(Oさん)

【フリー】とても良い本を選んでくれたと思います。「がんばること」「応えんされる」と、「相手の気持ち」を考えることの大切さを教えてくれる本です。〇〇が(子の名前)この本を読んで、感じた思いを大切にしてほしいと思います。さかあがり、がんばって!!(母)